



上田高等学校 関西同窓会報

第59号

2024年(令和6年)

7月17日(水曜日)

編集発行

上田高等学校関西同窓会

9月7日(土)に第34回総会・懇親会

上田高校関西同窓会の第34回総会・懇親会は、令和6年9月7日(土)、新大阪の大阪コロナホテルにおいて従来の対面形式にて開催されます。今年の講演会は、内堀繁利様にお話いただきます。

《講演会》 長野県教育の「今」と「これから」

《講師》 前・長野県教育長 内堀繁利氏(74期)



講師のプロフィール

上田高校74期。筑波大学卒。1980年から公立高校教諭。2001年以降、県教委と高校を行き来し、高校教育課長を経て、2015年から上田高校長、2018年定年退職。同年4月から県教委高校改革推進参与・同推進役、2022年5月から24年3月まで教育長。中教審「新しい時代の高等学校教育の在り方WG」・全国知事会「これからの高等学校教育のあり方研究会」委員等も務める。

講師のメッセージ

VUCAと言われる変化が激しく予測が困難な時代、価値観やライフスタイルが多様化し少子高齢化が進む社会にあって、現在、「第三の改革」「四度目の挑戦」というような言葉で表現される教育改革が進められています。このような中、「教育(学び)の目的は何なのか?」「人間(子ども)とはどういう存在なのか?」「学校の存在意義は何か?」「教員はどうあるべきか?」といった本質的な問いとともに、長野県教育の「今」と「これから」を、参加者のみなさんと一緒に考えたいと思います。

..... ◆第34回総会・懇親会案内◆

【とき】2024年9月7日(土)

受付開始 10:00

定期総会 10:30~11:00

講演会 11:10~12:10

懇親会 12:30~15:00

【ところ】大阪コロナホテル 大阪市東淀川区西

淡路 1-3-21 tel.06-6323-3151

総会:3階310会議室 懇親会:200D会議室

【開催方法】従来の対面方式



【会費】 会員：7,000円 ご家族：3,000円 初参加会員：3,000円

学生会員：無料

【アクセス】 JR新大阪駅東口（西淡路方面口）より徒歩2分



総会への申し込み方法

会報発送時に同封の参加案内をご覧くださいお申し込み下さい。

また、右に掲載のQRコードからお申し込みいただけます。

スマホなどから
申し込みます。

ごあいさつ

会長 荻原 靖 (74期)



みなさま、日頃より関西同窓会の取り組みにお力添えをいただきありがとうございます。

いま社会では、円安などを背景とした外国人旅行客の増加が何かと話題を呼んでいます。私の住む京都でも、繁華街を歩いてみると、日本語よりも外国語の会話ばかりが耳に入ってくることもあり、市バスに乗車すると多様な国の人々がスマートフォンを頼りに目指す観光施設に移動している様子があたり前になっています。

このような場におかれた時、日本語しかつかえない私は、いまさらながら「学生の頃にしっかり外国語を学んでおけばよかった」と思います。普段の生活で接することがない人々とコミュニケーションをとることで、新しい発見やお役に立てることがあるかもしれないからです。

翻って、同窓会も様々な分野で活躍する先輩後輩が在籍するので、「普段は接することがない」世界に触れることができます。現役で仕事をしている時から関わらせていただいていたよかったですと感じています。

9月7日に開催いたします第34回総会は、昨年に続き会場にご参集いただき、記念講演に学び、同窓のみなさまと共に語り合い、同窓会の将来展望を切り拓いてまいりたく存じます。

結びに当たり、同窓のみなさまの益々のご健勝を祈念申し上げましてご挨拶といたします。

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます

井出 袈裟市 様	(55期)	2020年2月2日ご逝去
栗田 正城 様	(59期)	2023年1月ご逝去
泉 和晴 様	(54期)	2023年2月11日ご逝去
吉越 英雄 様	(52期)	2023年4月19日ご逝去

上田高校 NOW

ごあいさつ

上田高等学校 校長 宮下 美和

昨年度に引き続き上田高校校長を務めさせていただきます。関西同窓会の皆様には、日ごろより温かいご支援をたまわり、心より感謝申し上げます。海外研修生徒支援募金にもご協力いただきありがとうございます。3プログラムとも実り多い研修を実施することができました。



さて、令和6年元日に能登半島で大きな地震がありました。被災地の石川県立七尾高校とは平成11年に姉妹校提携を結んでい

ます。本校のPTAが研修旅行で七尾高校を訪れ本校と同じくニホンオオカミの頭骨を所有していることを知り、それをご縁に姉妹校になったのだそうです。

私個人は、姉妹校という認識は持っておりませんでした。七尾高校と交流があることは承知していましたが、震災から数日後にお見舞いのメールをお送りし、校長先生から「生徒、職員全員の安否確認もできておらず、公共交通機関や水道の復旧の見込みもたたないが、元気を出してできることに取り組んでいきたい。」とのお返事をいただきました。その後、姉妹校提携のいきさつを知る以前の校長先生から支援してはどうか、とご提案をいただき、早速校内で生徒会と職員の募金活動を行い、同窓会とPTAにもお声がけして、総額で30万円ほどの義援金をお送りしました。生徒の提案で生徒会同士のオンライン交流も実現しました。

また、春休みには、剣道班が七尾高校剣道部を招待して大会を行い、14名の部員が本校剣道班員とともに汗を流しました。また、GW中には野球班が23名の部員を招待して交流試合を行いました。大きな困難を経験した高校生が笑顔で剣道や野球に打ち込む姿には感動を覚えずにはいられません。いずれも本校の合宿所に宿泊し、食事などはOB会や保護者会のご支援をいただき、交流を楽しみました。七尾高校の設備にはまだまだ震災の爪痕が残っているということで、本校でスポーツを楽しみ、友情を育めたことを喜んでいただけました。

いつどこでどのような災害にあうかわからない現代、相手のことを考えてできる支援をするという体験は世の中に貢献する力を培うことにつながっていると確信しています。

進路状況

学習内容改訂前の大学入試

進路指導主事 甲田泰広

日頃、関西同窓会の皆様には本校の教育に温かいご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

今春の卒業生は新入試をひかえて全国的に「安全志向」といわれましたが、志望動向は例年と大きな変化がありませんでした。本校生も最後まで自分の志望を貫こうとした生徒が多く、国公

立大学が現役生で152名(過年度生25名)、私立大学がのべ447名(過年度生92名)が合格しました。また現浪合わせて東大をはじめ京大はじめ旧帝大すべてに合格者があり、大阪大も4名合格しました。医学部医学科は国公立大では信大が3名、富山大1名、ほか私立大でも複数合格することができました。122期生は薬学系・農学系の志望者が多く、薬学系がのべ30名程度、農学系はのべ20名以上合格があったのが特徴的でした。これからも社会に求められる人材育成に努めますので、同窓会のみなさまにもご支援いただきたいと思ひます。

2024年入試 合格校一覧 (2024年3月卒業生及び過年度生)

2024.5.17現在

学校名	現役	既卒	学校名	現役	既卒	学校名	現役	既卒	学校名	現役	既卒
国立大学計	120	18	東京都立	4		駒澤	9		明星	5	2
北海道	3	1	横浜市立	3	2	実践女子	1		立教	10	5
帯広畜産	1		長岡造形	1		芝浦工業	8	2	立正	2	
東北	3	2	新潟県立	3		順天堂	14		早稲田	5	2
福島	1		新潟県立看護	1		上智	3		神奈川	7	2
茨城	2		富山県立	1	1	昭和	1		神奈川工科		2
筑波	2		都留文科	2	2	昭和薬科	6		関東学院	1	
宇都宮	2		長野県看護	1		成蹊	2		相模女子	2	
群馬	8		長野県立	4		成城	1		横浜美術	1	
埼玉	3	1	諏訪東京理科		1	専修	13		新潟医療福祉	2	
千葉	4	1	岐阜薬科	1		大東文化	5	2	金沢学院	1	
電気通信	2		愛知県立芸術		1	玉川	4		金沢工業	8	1
東京		1	私立大学計	447	92	多摩美術	3		北陸学院	1	
東京医科歯科	1		酪農学園		1	中央	21	1	山梨学院	1	
東京外国語	2		岩手医科		1	津田塾	3		佐久	4	
東京学芸	5		国際医療福祉	5	1	帝京	1		清泉女学院	4	
東京工業		1	自治医科		1	東海	5	1	長野保健医療	4	
東京農工	2	1	群馬パース	2		東京音楽	2		松本	2	1
横浜国立	3	1	高崎健康福祉	8		東京家政	1		岐阜聖徳学園	2	
新潟	5		浦和		2	東京経済	2		愛知学院	6	
富山	15	2	城西	1		東京工科	4		椋山女学園	2	
金沢	11	1	埼玉医科	1		東京工芸	2		中京	2	
福井	2		獨協	1		東京女子	3		名古屋外国語	4	
山梨	2		日本医療科学	1	1	東京造形	2		南山	2	
信州	25	2	文教	10		東京電機	2	2	長浜バイオ	1	
静岡	5	1	常磐		2	東京都市	4		京都産業		3
名古屋	2		秀明		1	東京農業	14		京都女子	3	
滋賀	1		淑徳	1		東京薬科	1		同志社	3	
京都	1		千葉工業	7	2	東京理科	5	2	佛教	1	
大阪	3	1	中央学院		2	東邦	6		立命館	10	8
神戸	1		青山学院	6	2	東洋	21	12	龍谷	1	2
広島	1		垂細亜	1		日本	9	3	大阪芸術	1	
徳島		1	桜美林	1		日本女子	2		関西	1	
高知	1	1	大妻女子	2		文化学園	1		近畿	10	4
九州	1		学習院	2	1	法政	33	2	関西学院	4	1
公立大学計	32	7	北里	11	2	星薬科	6		甲南大学		2
旭川市立	1		杏林	2		武蔵	2		神戸薬科	1	
群馬県立女子	1		慶應義塾	1	2	武蔵野	8	1			
高崎経済	4		工学院	4	1	武蔵野美術	5		私立短期大学	1	2
前橋工科	2		國學院	4	1	明治	19	4	海外進学(含準備)	3	
茨城県立医療	1		国際基督教	1		明治学院	5		防衛医科大学校		1
埼玉県立	2		国土館		1	明治薬科	2		専門学校等	3	

ふるさとの話題**上田中学校同窓会結成前後の出来事(下)**

48期 関口貞雄

奨学金制度確立前夜の事 (文中敬称略)

清水正邦の従弟(義三郎の弟の息子)に清水次郎(23期、第13代母校校長)がいる。正邦に2年遅れて母校を卒業した次郎は、松本高校を経て東京大学文学部史学科に合格した。大正15年(1926)3月のことであった。

破綻した会社の一族なので、実家からの仕送りは困難だったと思われる。

西原からの正邦への援助は続行中だったので、確証はないが西原以外の同窓会の関係者が援助したのではないかと推測される。事情をよく知った金子が再び音頭を取ったのかも知れない。卒業は昭和5年(1930)3月のことであった。

同窓会に奨学金制度が正式に設定されたのは同年4月の第4回総会で、この事と無関係ではないように思われる。

金子行徳は後に昭和34年(1959)第5代同窓会会長に就任し、長年同窓会発展に多大な貢献をした。

清水次郎は東大を卒業後教職に就き、母校の教諭として昭和11年(1936)4月から昭和13年(1938)3月まで2年間勤務した。その後正邦の義兄(朝鮮銀行役員)の斡旋で満州国国務院総務部へ転職した。満州国は昭和7年(1932)に建国され、日本政府は支配力を強化するために、日本の教育行政を推進しようとしていた。従って斡旋者は清水の早期赴任を望んでいた。

しかし清水次郎は直ぐには応ぜず、母校への転任を希望し、2年間の在職後に満州国へ赴任したと伝えられる。推測ではあるが、同窓会有志より学費の援助を受けたので、恩返しを考えたものと思われる。

昭和13年4月満州国へ渡り、国務院総務部次長に就任した清水次郎は、昭和20年(1945)8月15日の終戦まで満州国全土の教育行政(幼稚園、小学校から大学まで)の総責任者として活躍した。

終戦後に戦争犯罪を追及されてソ連軍に捕らえられ、文官でありながらシベリヤで3年間の抑留生活を送った。昭和23年(1948)に帰国し、体力の回復を待って翌年4月から再び母校の教壇に復帰した。この時私は直接西洋史の教えを受けた。その後松本県丘高校校長となり、昭和38年(1963)4月より4年間母校の校長を勤めた。波乱万丈の経歴であったが、最後は穏やかな晩年を送った。

おわりに

清水家は平家の血を引く戦国武将清水宗治の末裔である。清水宗治は備中高松城主で、毛利軍、小早川隆景の配下にて織田信長軍の羽柴秀吉と戦った。

”本能寺の変”による”中国大返し”の舞台となって切腹した武将として知られている。上記二人の末裔が、真田古城の門を擁す母校上田高校同窓会の創成期に重要な役割を果たしたことに不思議な縁を感じる。

令和5年(2023)9月2日寄稿

関西の話題

近畿長野県人会にどうぞ

県人会副会長 太田豊和



近畿長野県人会は近畿地方に在住する長野県出身者及びその縁故者と、本会の趣旨に賛同して頂いた個人や法人によって組織され、会員相互の親睦と福祉の向上を図り、郷土の発展に寄与することを目的に活動しています。現在220余人が参加されています。上田高校からは吉池南翔さんが前会長を務め、役員として多数の皆様が活躍されています。

創立は昭和37年で翌年会報「信濃」が創刊され以後年2回発行しています、令和4年創

立60周年を迎え祝賀会が開催されました。

活動は年一回の定期総会、新年会（長野県副知事の出席）と会員の文化・教養を兼ねて全員懇親会・ふるさと訪問旅行・日帰り旅行を開催しています。またふるさとチーム応援では、関西で開催される野球、駅伝、ラグビーの応援をしています。特に高校野球は大勢参加し盛り上がりま

す。同好会はハイキング、カラオケ、麻雀、グルメ、ゴルフ、相撲、上方演芸、詩吟、殺陣等々皆さん楽しんでます。近年は県人会と高校同窓会の交流が増えてきました、同窓会と県人会のイベントに相互参加するもので好評です。



会の最後に「信濃の国」を全員で歌う

年会費は3,000円です。皆様の入会をお待ちしています。申し込みは下記の通りです。

TEL06-6341-8191 fax06-6456-2889 e-mail kinkinagano@gmail.com

「近畿長野県人会公式ホームページ」から入会申し込み書プリント出来ます。

事務局員は第一ビル8F長野県大阪事務所内に毎週月・木曜日に在席しています。

令和6年春の文化サロン

中国の台頭と米中競合（派遣競争）論を考える

73期 武舎一夫

令和6年2月25日（日）、大阪上本町のホテル・アウィーナ大阪207号室にて第16回文化サロンが開催されました。講師に関西同窓会の前会長竹内俊隆様（68期）をお招きし、近年経済力・軍事力両面において台頭著しい中国と第二次世界大戦終了後世界最強国として君臨してきた米国との覇権競争についてお話しいただきました。今回の講演では、米国・中国の覇権競争の実態について、単純化された近視眼的視点からではなく、多種多様な観点から複眼的に考察することに重点が置かれました。

興味深かったのは、グラハム・アリソンが著書「米中戦争前夜—新旧大国を衝突させる歴史の法則と回避のシナリオ」の中で引用した「トゥキディデスの罠」についてのお話で、過去500年の欧米を中心とした世界史の中で16回の覇権競争があり、うち12回、75%の確率で覇権戦争が起こったことです。新規に台頭する国家がある場合、現状維持を目指す現在の覇権国家に挑戦して覇権戦争が起こる公算が大きいとのことで、現在の中国と米国の関係を想起させます。過去の覇権争いの中で、欧米とは異質のアジア文化圏の国家が絡む覇権争いが3回ありました。16-17世紀のハプスブルク帝国とオスマン帝国、19世紀の日清・日露、20世紀なかばの米日の覇権争いはいずれもが覇権戦争を引き起こしています。今回の米中の覇権競争が大きな戦争とならないことを祈るばかりですが、昨今の世界状況は、泥沼化するロシア・ウクライナ戦争、イランが支援するハマス、ヒズボラ、フーシ派等イスラム過激派とイスラエルとの間の度重なる紛争、新総裁頼清徳が率いる台湾と中国の関係悪化、孤立化する北朝鮮とロシアの関係強化といずれもが、米中の覇権戦争へとつながりかねません。

今年11月に予定されている米国大統領選挙の結果により、世界情勢が大きく動くことが予想されますが、大統領選挙後の新たな米中関係につきまして、再度竹内様のお話をお聞かせいただきたくよろしくお願い申し上げます。



令和6年秋の文化交流会**弘法大師空海ゆかりの京都東寺と真言宗醍醐派総本山醍醐寺を歩く**

本年は弘法大師空海生誕1250年にあたり、奈良国立博物館ではこの春特別展「空海 KŪKAI—密教のルーツとマンダラ世界」が開催され大きな反響を呼びました。

東寺は平安京遷都にあたり、都を守る官寺として創建されましたが、824年嵯峨天皇より空海に下賜され、空海の京都での活動拠点となりました。醍醐寺は空海没後に孫弟子理源大師聖宝により創建されましたが、醍醐天皇の庇護の下、真言密教の祈りの場として大いに発展し、東寺と並ぶ真言密教の中心的寺院となりました。今回の文化交流会では、空海の生涯と思想を整理し、両界曼荼羅、大日如来、不動明王等の絵画・彫刻作品の鑑賞を通じて、真言密教の世界観について考えてみたいと思います。つきましては下記により、本年の秋の文化交流会を開催しますので、奮ってご参加いただきたくよろしく願いいたします。

記

1. 開催日： 令和6年10月12日(土)
2. 集合場所： 近鉄京都線東寺駅改札
3. 集合時間： 午前9時30分
4. 行程： 午前 東寺金堂、講堂、宝物館を訪問
京都駅近くで昼食後京都市営地下鉄にて移動
午後 醍醐寺伽藍、三宝院、霊宝館を訪問
5. 解散： 午後3時30分頃 地下鉄醍醐寺駅にて解散
6. 会費： 6,000円 (拝観料・昼食代含む。飲物代は各自負担でお願いします)
7. 注意事項： 当日は4-5キロほど歩きますので、歩きやすい靴にてご参加ください。



申込みは文化交流会担当の武舎まで電子メール、もしくは電話にてお願いします。

携帯電話：090-9851-5778

電子メール：pretrejean@nifty.com